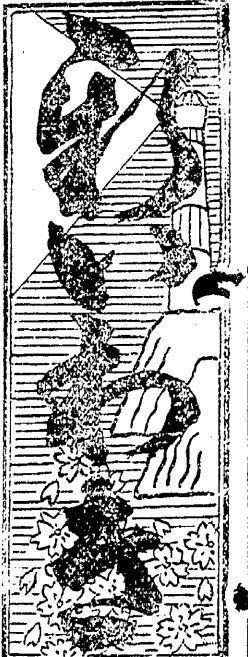


刊夕日五十二月三



休日 日曜 祭日
一月 廿五 廿六
郵税 十五 廿五
廣告料 一行四〇
場所指定 廿五
發行所 福島縣平野町
新いわき新聞社

青少年に恵まれる

平町公設の公民校

町會も機宜適切な施設に 年六百圓の補助を可決す

平野商業學校に併設されてゐる
實業補習校は小學校を卒業後
繼續する上級進學志望を抱
きつゝも家庭の事情等により
經濟的に時間的に恵まれない
ものゝ爲め毎年十月から翌年
二月に至る五ヶ月間の期節校
を開いて夜學により小學校と
中等校の中間教育を授け専ら
實業方面の修學に供へてゐた
が来る七年度から更に業を進
めて常設校に改め四月から三
月に及ぶ學年間に於て従来の
夜學期間へ毎月三回以上の授
業(夜學)を施し優良なる公民
校を養成することになつた右を
此の程町會に請つた結果最も
機宜適切な施設として満場一
致之れを可決され一ヶ年二回
の料収入を以て不足の分に對
する六百圓を町費より補助し
學則(別項所載)を改正して當
年度から生徒を募集し成績が
良好れば八年度から専任教師
を置き只管補習教育の普及に
努むる計畫になつてゐるが本
年は此の爲め五十名以上の入
學志望者がある模様である

敷地の決定次第

廳舎建築に着手

地方養蠶家が多年要望の 蚕業取締平支所

平町に設置されることとなつ
た蠶業取締支所は過般の町村
長支會に於て平町が蠶舎五十
三坪餘の敷地を寄附すること
郡下各町村は支所設置に要す
る費用を分担することとなり
其の割當額も決定したので平
町では四月中に廳舎の建築に
取りかかり今春蠶の掃立まで
には竣工したいと意氣込んで
この敷地として現在町有地の
うち字搦小路及十五丁目の

大野信用組合 解散か再興か

けふ兩派が各々 協議を開く

大野村信用組合は事業不振の
ため三年前より營業休止の状
態にあり現在では殆んど有名
無實のものとなつてゐるので
組合員の中から従来の組合を
解散して新たに堅固な組合を
組織しようとするものがある

理事長に青沼氏

専務に星野氏か

諸橋、山崎兩新選理事の 承諾をまつて本月中旬に互選

平野庶民金庫の理事改選は昨二
十四日の總會で行はれた之
より先き同選挙は過般總會
の改選に會つてない競争を見た
ので其の餘波として相當の紛
擾あるものと豫想する向もあ
つたが極めて平穩無事に左記
の當選を決定した新選された諸
橋久太郎、山崎與三郎兩氏は
前理事三森虎雄、阿部政右工
門兩氏の辭任によるもので町
内の二大富豪である山崎、諸
橋二氏が若し承諾を盡す様な
場合は總代員一同の連帯責任
を以て顧問相談役相携へ庶民
金融の中樞機關に對する重要
を請ひ徳く迄責任を勸説する
事になつてゐるので大抵の事情
をまけて承諾するものと見ら
れてゐる尚ほ理事の互選によ
る理事長及び専務理事は本月
末までに決する模様であるが

町村議員大會

大休廿三日頃か

花の平町に開かれる郡下町村
議員大會の日取その他は目下
町村長支會で當日の表影人選
と共に選定中であるが大休四
月廿三日午前十時から第三小
學校で開催と決定したものと
如くである

乾上りそうな魚商

漁獲を逆に賣行薄

不景氣で一般の需要激減 活況はこゝ當分見込なし

平町の鮮魚市場は數日來の荒
天で出荷量の爲め從來なら急
激なる相場高を見る筈だが現
下の不景氣に減切と購買力を
減じて賣れ足極めてにぶく今
二十五日出荷の左記近海もの
は所記の需要薄の結果逆に下
落を唱ひ銚子から移入された
箱數本の如き持て餘しそうな
窮境を告げ二十五日から下向
の情氣に陥つた現況かくの如
く其の爲めに俗に濱ボテと稱
する平町仲買商運は無理を押
せば水揚の仕拂に苦むので一
般に買氣薄となり岡ボテと稱
する小賣行商筋は其日の生活
に困るものも少なくないが鮮
魚取引の活況は花見景氣でも
來なければ當分見込があるま
いと悲觀されてゐる

町是調査員會

平町の町是調査員會は廿六 日午後一時から町會議事堂で 開催される

神谷村會招集

神谷村會は廿五日午後一時か ら開會、區長承認の件につき 協議した

四月から實施

平町で酒納防犯案としてさき に決定した納稅組合規約案則 田技手の講演あつた

小間物屋位盗んで 投げ賣り中を御用

船屋へ忍び込んだ不敵な窃賊 當時住所不定茨城縣眞壁郡下 館町字堅町生れゴム靴修繕工 佐美長命(三)の兩名は去月中 を投ぐると共に其の徳性を 瀆せし國民生活に須要たる 教育を爲すを目的とす

湯本堆肥講習

湯本町農會主催堆肥講習會は 廿五日午後一時から大字關船 高原雄吉宅で開催、郡農會柴 田技手の講演あつた

平町實業 公民學校 則學

第一章、目的
第一條、本校は實業補習學
校規定に依り商業に従事し
或は従事せんとする男子に
對し商業に關する智識技能

平町四丁目ツルヤ洋品店倉庫
に忍び入り石鹼二十打入大箱
八箱價格百三十圓を窃取之を
リヤカーに積んで運び去り廿
四日好間村でこの大量な石鹼
の投資をやつてゐる所を平署
員に捕はれ目下取調へ中

戦死者追悼會

昨日神谷一山寺で 神谷村中神谷一山寺では廿四 日午後一時から山本布教師を 招き同村出身戦死者の追悼 式を舉行した

平署管内衛生 主任打合せ會

平署管内衛生主任事務打合せ 會は廿四日午前十時から平署 會議室に開催、午前中は縣衛 生課加藤技師の營養に關する 講演金親登田國春園長の急性 傳染病に關する講話あり午後 から傳染病、トラホーム豫防 衛生組合の設置及活動、汚物 掃除、飲料井戸の改善等の諸 項につき打合せを行つた

植田信組總會

植田信用組合で廿七日午後一 時から同村小學校で總會を開 き七年度借入金最高限度決定 定款一部變更その他を付議し 理事一名の補欠選舉を行ふ

暗香浮動

くるゝ日や寒の隅より梅の 影 栲良 はつと障子に片明りして講が き出す墨繪の風籠 梅折つて斜にじ見る木ぶり 哉 何波 何の事もなき句にして又捨て 難き句なり之等をや俳味と云 ふべきか 新佛の節のひかりや梅の花 除風

江名側溝完成

江名町内縣道筋延長一三八米 箱町字堅町生れゴム靴修繕工

臨時總會

來月初旬頃 平町信用組合では來る四月同

庶民金庫の 臨時總會

平野商業學校の本年度入學願書 は廿四日締切つたが應募者百 八十三名で昨年の百六十四名 に較べ十九名多かつたが試験 の上この内八十三名がふる落 され議である

依然！入學難

平野商業學校の本年度入學願書 は廿四日締切つたが應募者百 八十三名で昨年の百六十四名 に較べ十九名多かつたが試験 の上この内八十三名がふる落 され議である

依然！入學難

平野商業學校の本年度入學願書 は廿四日締切つたが應募者百 八十三名で昨年の百六十四名 に較べ十九名多かつたが試験 の上この内八十三名がふる落 され議である

依然！入學難

平野商業學校の本年度入學願書 は廿四日締切つたが應募者百 八十三名で昨年の百六十四名 に較べ十九名多かつたが試験 の上この内八十三名がふる落 され議である

